

電動自動カンナ TR-162EP

取扱説明書

本製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。この取扱説明書を十分にお読みのうえ、正しくお使いください。誤った使いかたをすると、事故を引き起こす場合があります。お読みになった後も製品の近くに保管し、必要な時にすぐ読めるようにしてください。

おねがい

この取扱説明書の内容が理解できるまでは、本製品をご使用にならないでください。

本製品を貸し出す際や、譲渡する際には、この取扱説明書を製品に付属してください。

この取扱説明書や安全ラベルを、紛失または損傷された場合には、ただちに当社にご注文ください。

おことわり

本製品は品質改良のため、仕様を変更することがございます。その際には、この取扱説明書の内容・イラストの一部が本製品と一致しない場合がありますので、ご了承願います。

この取扱説明書の作成にあたり万全を期しておりますが、万一の誤りや記載もれなどが発覚してもただちに修正できないことがあります。

注意事項の表示について

本書では誤った取扱いをした時に生じる危険とその区別を、下記の表示を付けて記載しています。その表示と意味は、次のようになっています。

⚠ 危険

この表示を無視して誤った取扱いをすると、死亡または重傷を負う内容を示しています。

⚠ 警告

この表示を無視して誤った取扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。

⚠ 注意

この表示を無視して誤った取扱いをすると、ケガを負う可能性や物的損害がある内容を示しています。

本製品の使用について

従来の使用目的以外の作業や改造などはしないでください。使用目的以外の作業や改造をした場合は、保証の対象にはなりませんのでご注意ください。

⚠ 危険 感電

帯電部には触れないでください。致命的な感電や火傷を負うおそれがあります。

容量不足、損傷、導体むきだしのケーブルを使用しないでください。本製品の外装カバーを取り外した状態で使用しないでください。

設置場所と作業場所

ガソリンなどの可燃物や可燃性ガスが有る場所、有害なガスが発生すると考えられる場所では使用しないでください。

⚠ 警告 使用する環境

本製品は屋内でご使用ください。

本製品は、周囲温度が0 以上、40 以下、および周囲湿度が25 ~ 85 %以内のところでご使用ください。

設置場所と据え付け

本製品の重量に十分耐えうる、水平な安定した床に設置してください。本製品が動かないよう、確実に固定してください。

点検と整備について

点検により、不良部品が見つかった場合は、直ちに新しいものと交換してください。不良部品を取り付けた状態での使用は、故障や事故を起こす原因になります。

異常時の使用禁止

不調な症状が現れたときは、使用を止めて電源を切ってください。守らないと事故を起こす原因になります。

改造禁止

弊社の承認を受けずに、独自に製品の改造・変更などは絶対に行わないでください。改造・変更などにより発生した故障や事故については、弊社は責任を負いません。

⚠ 注意 電源

仕様合った、電源電圧および周波数でご使用ください。

保護具の着用

必要に応じて、保護めがねや防じんマスクなどを着用してください。

点検と整備について

点検・整備をするときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。誤動作による事故を起こす原因になります。

点検と整備について

⚠ 警告

点検により、不良部品が見つかった場合は、直ちに新しいものと交換してください。不良部品を取り付けた状態での使用は、故障や事故を起こす原因になります。

点検・整備をするときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。誤動作による事故を起こす原因になります。

⚠ 注意

点検・整備をするときは、高温部が十分に冷えてから行ってください。

外装カバーを取り外しての点検・整備は行わないでください。故障や事故を起こすおそれがあります。

日常の点検

1. 搬送テーブル・挿入/排出サポートテーブルの付着物を、きれいに取り除いてください。
2. カンナくず排出口に削り粉が溜まっているときは、エアブローなどできれいに取り除いてください。
3. 異常な高温・振動・騒音・臭いが発生していないかを点検してください。
4. 各部品にワレや破損箇所が無いかを点検してください。

消耗部品の交換

付属の各種消耗部品が劣化あるいは破損した場合は、直ちに新しいものと交換してください。

カンナ刃の整備・交換について

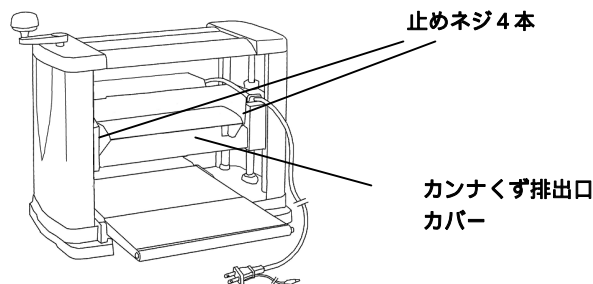
カンナ刃は消耗部品です。

切削品質の状況を見ながら適宜交換してください。

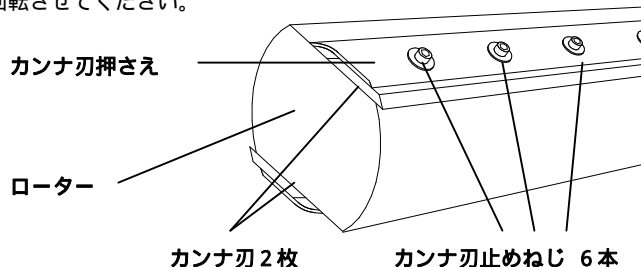
本機装着のカンナ刃は、リバーシブルタイプになっています。

切削品質が低下した場合、以下の手順でカンナ刃の交換をおこなってください。

1. 電源コードを抜いてください。
電源が入ったままだと思わぬ起動により大事故になる可能性があります。
2. 本機裏側のカンナくず排出口カバーを止めている 4本のネジをゆるめとり外してください



3. ローターにカンナ刃、カンナ刃押さえを取り付けている止めねじ6本を緩め取り外します。(六角レンチはサポートテーブルの裏に収納されています。)
ローターのネジが手前でない時は、カンナ刃に触れないよう注意しながらローターを回し、6本ネジが手前に来るまでローターを回転させてください。



4. カンナ押さえを取り外したのち、カンナ刃を取り外します。
カンナ刃はとても鋭くなっています。刃の部分に触れないよう注意をしながら慎重におこなってください。
5. カンナ刃を取り外したのち、使用した刃の反対側を外側に取り付けます。すでに使用済みの場合は、新しいカンナ刃を2ヶ所のガイドピンに合わせ確実に取り付けます。
6. カンナ刃の上にカンナ押さえを取り付け、止めネジ6本を取り付けます。(ネジは確実に締め付けてください。)
7. カンナ刃はローターの対角に2枚セットされています。カンナ刃を交換するときは同時に交換してください。
8. カンナくず排出口カバーを確実に取り付けてください。
9. カンナ刃を交換したのちは、無負荷で数十秒作動させ、異音、異臭など異常がないことを確認してからご使用ください。

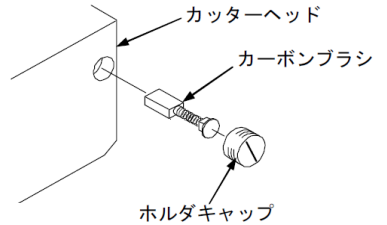
カーボンブラシの交換

カーボンブラシは消耗部品です。定期的な点検と交換を実施してください。

1. カッターヘッドに設置のホルダキャップをゆるめて、内部のカーボンブラシを取り外してください。
2. カーボンブラシが3mm 以下になっている時は、新しいものと交換してください。

【重要】

カーボンブラシが消耗すると、モーターが起動不能になります。



各部のなまえと機能



ON
↑
OFF
↓

オン・オフ スイッチ

真ん中のチップを外せば
スイッチがロックされます。

ツールボックス

替え刃や部品、工具を収納
することができます。

高さ調整ハンドル

ハンドルを回すことで材木
に合わせた切削厚さを調整
します。

カッターヘッド

切削の動力部分。

カーボンブラシ

消耗品です。
定期的な交換が必要です。

切削高さゲージ

切削の高さ寸法を表示
します。(寸法は目安で
す。実際の寸法を見なが
ら調整してください。)

サポートローラー

材料の搬入をスムーズにする
ローラーです。

再起動ボタン

過負荷や電圧降下などによる
過電流をブロックします。
ボタンを押すことで復帰します。

搬送テーブル

材料がこの上を滑ります。
テーブルがよごれていると
スムーズに搬送がおこなえません

サポートテーブル

折り畳み式です。
裏側に六角レンチが収納
されています。

搬送用取っ手

移動の際、ここを持って運ん
でください。左右2ヶ所

サポートテーブル

折り畳み式です。
裏側に電源コードハンガー
が付いています。

サポートローラー

材料の搬出をスムーズにする
ローラーです。

カンナくず排出口

切削くずが排出されます。
絶対手を入れないでくだ
さい。

電源コード、プラグ

AC100V でお使いく
ださい。

アースクリップ

アースラインに接続してく
ださい。

特長

- 最大モーター出力 1500W で強力な切削力。
- 最大切削幅 330mm 余裕の切削幅。
- 2枚刃 ローターで、きれいな仕上がりが。(回転数 9500 rpm)
- ハンドル回転式 切削厚さ調整。
- スライドテーブルは スルスル 鏡面仕上げ、スムーズに材料を送ります。
- 頑丈な前後折り畳みテーブルで材料を支えます。
- (電源コードホルダー、レンチホルダー付き。)
- 切削後材料厚さ目盛り付き(ミリ、インチ併用)
- セーフティロック付きスイッチで思わぬ作動や いたづらを防ぎます。
- 調整不要の替刃交換。(両刃式なので付属の刃が2回使用できます。)
- 上面に工具箱がありますので、替刃や工具が収納できます。

仕様、寸法

- 使用電源 AC 100V (50Hz / 60Hz)
- 消費電力 1500W
- 無負荷ローター回転数 9500 rpm
- ローター刃数 2枚
- 最大切削幅 330mm
- 最大材料厚さ 152mm
- 切削深度 2.8mm (幅 150mm以内)、0.8mm(幅 330mm)
- 外形寸法 幅 580 × 奥行き320 × 高さ 680mm
- 重量 31kg
- 日本語取扱説明書付き (この書類です)
- PL 製造物責任保険加入